

健気な幼馴染エマさんがどちゃつま落ちする話



DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

This book is DQXI fanbook
Presented by garyuh_Chitai
2018winter

勇者さまが邪神を討伐し、世界には平穏が訪れました

でも彼はユグノア再興など超多忙なため村に帰ってきません

『あの私のことは忘れたのかな...』

と悲しんでいたある日突然、招待状が届けられました

そこには彼の直筆で『世界平和のために力を貸して欲しい』というメッセージが...



もう平和なのに? なんて私に? 何をすればいいの? 全てが意味不明でしたが彼に会えるならば...

でも連れていかれた先はグロッタという怪しげな街

畏でした。

んほおがなニコル

ふっと気を失って気が付くと股間に巨大な陰囊とペニスガ

騙された 騙された 騙されたああ!

だけど股間の異物は外気に触れただけで濃厚な精液をひり飛ばし快感が怒りを塗りつぶしていったのです

すばらしいどちやシユキンタマだわ!

彼の言う通りエマさんでもすこいムツリスケベ女なのね

それから淫獄の
日々が始まりました

マルチナ様のマソ
ブタキントマ調教の
おかげで私はすぐに
射精の虜になったのです

そして数週間後
やっと会えた愛しい
勇者の目前でも
私はイキ続けました

ああああつ♡勇者
しやまあ…♡
見ないれ…見っ♡
いぐっ♡いじっ♡

見て…見てえっ♡
マソチンポ射精
見てええっ!

もつとつ♡強く踏んでっ♡
蹴ってっ! 蹴り潰して
くらさいいっ♡♡♡

マルチナ様に
キントマ踏まれて
イクうううっ!

やっぱりエマを選んで
よかった まさか
これほど素敵な姿に
なるなんてね…

ネルセンの試練を
頑張った甲斐が
あったよ

『エマをフタナリにする』
って願いをかなえる
ためにひっそり戦って
いたから

ずっと会えなかった
んだ ごめんね

おわびにずっと
溜めてた精液を
ぶっかけてあげるね

ああ…私のために
私のチンポのために
ずっと…ずっと…
戦っていたなんて
嬉しくて
イキ狂いそう♡

そしてこんな姿の
私を見て射精してる…

ああああ…幸せ…
わたししあわへえ
…っ♡

ずっとずっと憧れてた
彼のチンポがわたしに
射精ひてるっ♡♡♡

その後 勇者様と
マルティナ様が売春
夫婦になっていた
ことを知りました

でも 彼がそういう
決断をした理由は
今の私には分かりませ

ほらほら 生ハメ
童貞喪失セックス
すっごくいいでしょ？
その孕ませキンタマ汁
全部私の子宮に排泄
しなさい♡

ハッ♡
ハッ♡
ハッ♡

はっ はっ♡
ありがとう♡
まじゅ♡

クヂュッ!
クヂュッ!

ドゥ♡
ドゥ♡

あひっ♡
孕ませっ♡
女なのっ♡
だっ♡
孕ませ汁♡

ガッ♡
ガッ♡

だって…マルティナ様の
マンコつてめちゃうくちや
気持ちいいんだものっ!

こんなの誰でも
堕ちちゃう!

このエロマンコのためなら
幼馴染どころか恋人も
奥さんも捨てちゃう♡

キンタマ屈服しちゃうに
決まってるものっ♡

まんこ♡



ゴビュ♡

ゴビュ♡

ザッ♡

まんこ♡
まんこ♡

お二人によるでカタマ
調教には感謝しか
ありません

でも 一方で私の
処女マンコが存在が
忘れられるという
問題がありました

ねえ みなさん
私のマンコも見てっ♡
勇者さまに犯されるために
ずっと貞操を守ってきたの♡

でも もう誰でもいいの！
どこで何してもいいから
処女マンコに生チンポ
ハメてええっ♡♡♡

いくら私が懇願しても
欲望の街グロッタの住人
ですら誰も手を出し
ません

他の街でも 顔見知り
だらけのイシの村でも
誰も私を強姦しようと
しないなんて…

若い男もスケベオヤジも
ハメ穴好きでしょ？
目の前にタタで使える
肉便器があるのよ？

ねえ してよお…♡
ついでにクソ穴も
犯していいからあ…♡

孕ませてもいいし
結婚してあげても
いいんだよお？

人間ってこんなに
臆病で貧弱な生き物
だったのか

そんな失望を見透かした
かのようにマルティナ様は
私を秘密の地下牢に
連れていってくれました

そこにいたのは
囚われの魔物たち

勇者さまたちではなく
人間の兵士によって
囚われた敗残兵

しかし彼らは
静かだった

怒り・憎しみ・悲しみ
報復心がきつと渦巻いて
いるに違いないのに

その証拠に、無抵抗ながらも
むせ返るような生命力が
この空間に満ちている

そう、まるでここはマグマの
ような精液を溜めこんだ
チンポ袋の中のように

きて…♡

どく…
どくん…

その時 あの
メッセーシの意味が
やっと分かりました

聡明で慈悲深い
勇者さまは彼らを
殺すことなく

燃えたぎる憎悪を
愛欲に導くこととして
いるのです

それは決して簡単な
ことではありません

だけど私にしかできない
命懸けの戦いなのです

マンコもチンポも
全部あなたたちに
捧げるから♡

いっぱい いっぱい
命を交わし合いましょ♡

ぶるん♡

ぶるん♡

ああ 私は今
勇者さまと共に闘つ
『仲間』になったんだ

長い長い地下
での暮らし

暗くて不潔な牢の中で
男も女も関係なく
数百もの魔物たちと
性交を重ねました

ああああっっ！
イク…イクうっ♡
みんな…好きっ♡
大好きよっ♡

でもそれは
私が望んだこと

彼らと一緒に食事をし
遊び 眠り 排泄し
笑い 泣き 語り合い
また愛を交わす

あああん♡もつとお♡
中出ししてっ♡
キンタマ汁でイカせてえ♡

魔族の赤ちゃん欲しいのっ♡
産みたいのっ だから
私にもみんなにナマ射精
させてえっ♡♡♡

数か月後
家族のような絆で結ばれた
私たちは地上に出て
共同生活を始めました

燃え盛っていたとす黒い
エネルギーは 明日の
生活にささやかな希望を
抱く生命力になったのです

例えるなら そう
あの光輝く大樹の
ような

そして私は赤い
スカーフを卒業
しました

イシの村で彼と出会い
強い絆を結んだ大切な
もの

それは恋に恋する
少女の象徴でも
あったのです

でも今の私は田舎の
少女でも普通のマソ
ブタチンポ女でも
ありません

勇者さまより賜った
欲望の冠を戴き
魔族たちと興じたグロツタ
自治区を統べる淫欲女王

平和のための戦いは
まだ始まったばかり
なのです

さあ 今度は世界中の
メスブタたちに
私が招待状を出す番ね♥